

普及現地情報

発信年月日：令和2年（2020年）8月3日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C20014
部門分類：340（鳥獣害）
発信者名：近藤、村木

イノシシ侵入防止柵に目隠し資材を設置

7月15日、22日に甲賀市内土山町黒川と水口町巖峨において、イノシシ侵入防止柵の効果を高めるために見通しを悪くさせる目隠し資材として防風ネットを設置しました。

現在、両地区とも侵入防止柵の施工から10年近く経過しており、管理不足が原因で防止柵がイノシシによって破壊、侵入され、水稻への被害が発生しています。そこで、「目隠し資材」として柵への防風ネットの設置による侵入防止効果の実証を上述の2集落において行いました。

この実証試験は昨年度から実施しており、昨年は早生品種において効果を確認しています。そこで、本年度は晩生品種を対象に、土山町黒川では防止柵100m、水口町巖峨では防止柵150mに対して、集落の方とともに、防風ネットを取り付けました。

当課では、今後、今回取り付けた防風ネットの効果を確認するとともに、資材の耐久性なども併せて、引き続き調査していきます。



防風ネット設置の様子
(土山町黒川)



防風ネットを設置された柵
(水口町巖峨)